

保証書

株式会社 **カスタム**
インス会

保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - 不適当な取扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

型番	TM-24	ロット番号	
保証期間	年 月 日 より1カ年		
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しく下さい。

防滴タイマー 型番:TM-24

取扱説明書

このたびは、本製品をお求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめいたします。

安全にご使用いただくために

危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換してください。幼児があやまって飲み込んだりすると非常に危険です。
万が一、幼児があやまって電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
また、電池の保管にも最大の注意をはってください。
使用済みの電池は直ちに破棄してください。
電池を加熱すると破裂する恐れがあります。絶対に火の中には入れないでください。

備考

冬期間の室外での使用は、本体の温度低下により液晶が見つづらくなったりすることがございます。
また、暖房器具などの高温の場所や水蒸気の常にかかる場所でのご使用は、本器のプラスチック部の変形・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

警告

直射日光のあたる場所でのご使用、夏期の車内での放置はやめてください。極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

防水について

本器は水しぶきがかかる、濡れた手で使用する等は差し支えありませんが防水構造ではありませんので水に浸してご使用にならないでください。

警告

電池蓋を確実に取りつけてから操作を行ってください。

メンテナンスについて

警告

不具合が生じたときは、弊社・または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証がでなくなりません。

電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナー、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。

1. 概要

本器は、タイマー機能(カウントダウン)に加え、時計表示(12時間、24時間)とカウントアップ機能を搭載しております。

タイマー機能(カウントダウン)はリピート機能付で、直前に設定した時間を再度ワンタッチでご使用できます。また、タイマーがカウントダウン時に"00:00"になるとLED⑤の点滅とビビビッというアラーム音でカウントダウン終了をお知らせします。

タイマー設定は最大99分50秒までの設定が可能です。
本体裏には強力ネオジム磁石を採用。

2. 仕様

最大設定時間	99分50秒
最小設定時間	1秒
最大カウントアップ計時	99分59秒
L E D	アラーム音鳴動時 1分間点滅
アラーム音	1分間鳴動
表示	時計表示:時・分(12時間表示(A:午前、P:午後)24時間表示) タイマー表示:分・秒
電源	CR2032リチウム電池(3V)1個*
寸法	φ82×D16.5mm
重量	約50g(電池含む)
付属品	取扱説明書

*本器に内蔵の電池は出荷時動作確認用です。初めてご使用の時は必ず新しい電池と交換してください。

株式会社 **カスタム**

〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12
TEL (03) 3255-1117 FAX (03) 3255-1137
<http://www.kk-custom.co.jp/>

3. 各部の名称

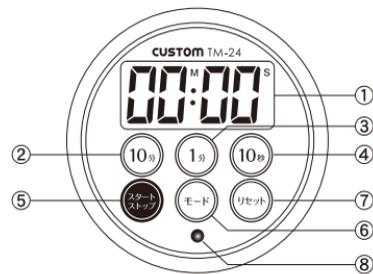


図1

- ①表示部
- ②"10分"ボタン
- ③"1分"ボタン
- ④"10秒"ボタン
- ⑤"スタートストップ"ボタン
- ⑥"モード"ボタン
- ⑦"リセット"ボタン
- ⑧LED

4. 使用方法

4-1 時計モードとタイマーモードの切り替え

"モード"ボタン⑥を押すたびに時計モードとタイマーモードに切り替わります。



図2



図3

時計モード:
表示部①の右側に"A"(午前)または
"P"(午後)の表示が現れ、"."のみが
点滅します。

タイマーモード:
表示部①の上部に"M"と"S"の表示
が現れます。

4-2 時計の設定方法

時計モード(図2)の状態では"モード"ボタン⑥を長押しすると、"ビピッ"とブザー音が鳴り、00:00時の設定となります。ここで、以下のキーを押すとそれに対応した箇所が設定できます。

"10分"ボタン②:時刻、分の10の位を設定します。長押しすると早送りします。
"1分"ボタン③:時刻、分の1の位を設定します。長押しすると早送りします。
"10秒"ボタン④:表示部の時間部分が点滅している時に押す度に、"A(午前)"
→"P(午後)"→"24(24時間表示)"と順に繰り返し表示されます。

"スタートストップ"ボタン⑤:押すたびに、"時間"の設定と"分"の設定が切り換わります。

"モード"ボタン⑥:設定された時刻を記憶し、時計設定モードを終了します。

例1:午後8時25分にセットする場合

"10分"ボタン②で時間の10の位を"表示無し"に、"1分"ボタン③で時間の1の位を"8"に設定します。次に、"10秒"ボタン④で"P(午後)"の表示に設定します。さらに"スタートストップ"ボタン⑤を押し、分の値を点滅させ、"10分"ボタン②で分の10の位を"2"に、"1分"ボタン③で分の1の位を"5"に設定します。最後に、"モード"ボタン⑥を押し、時計設定モードを終了します。

例2:午後8時25分を"24時間表示"でセットする場合

"10分"ボタン②で時間の10の位を"2"に、"1分"ボタン③で時間の1の位を"0"に設定します。次に、"10秒"ボタン④で"24(24時間)"の表示に設定します。さらに"スタートストップ"ボタン⑤を押し、分の値を点滅させ、"10分"ボタン②で分の10の位を"2"に、"1分"ボタン③で分の1の位を"5"に設定します。最後に、"モード"ボタン⑥を押し、時計設定モードを終了します。

※時刻を20時に設定して、"P(午後)"に設定すると、自動的に時刻は"午後8時"の表示になります。

4-3 タイマー機能(カウントダウン)

タイマーモード(図3)の状態では、"10分"ボタン②を押すと、分の10の位を設定します。"1分"ボタン③を押すと、分の1の位を設定します。また、"10秒"ボタン④を押すと、秒を設定します。(10秒単位での設定になります。)
それぞれのボタンを長押しすると、値を早送りします。最大で99分50秒までのタイマー設定が可能です。

●タイマー設定例:15分10秒と設定する場合
タイマーモード(図3)の状態では表示部①が"00:00"である事を確認します。何らかの数値が残っている場合は"リセット"ボタン⑦を押して数値を"00:00"にクリアします。"10分"ボタン②を押して、分の10の位を"1"に設定します。

次に"1分"ボタン③を押し、分の1の位を"5"に設定します。
更に"10秒"ボタン④を押し、秒を"10"に設定します。
タイマーをスタートするときは、"スタートストップ"ボタン⑤を押します。
タイマー機能でカウントダウン中は図4の様に表示部①の"M"、"S"の表示が点滅します。



図4

タイマーの設定時刻が過ぎカウントダウンが終わると表示部①に"00:00"(図3)が表示され、アラーム音とLEDの点滅でお知らせします。また、約1分後に自動的に止まりますが、途中でアラーム音とLEDの点滅を止めるには、"スタートストップ"ボタン⑤を押してください。アラーム音とLEDが消灯し、直前に設定したタイマーの時間が再度表示されます(リピート機能)。

一度設定したタイマー設定内容をクリアするには"リセット"ボタン⑦を押してください。表示部①が"00:00"(図3)に戻ります。

タイマー機能のカウントダウン中に"スタートストップ"ボタン⑤を押すとタイマーのカウントダウンを一時停止します。また、カウントダウンを再開するには"スタートストップ"ボタン⑤を押してください。

また、カウントダウン中に"リセット"ボタン⑦を押すと、表示部①が"00:00"になります。

4-4 カウントアップ機能

タイマーモード(図3)の状態では、表示部①が"00:00"(図3)でない場合は"リセット"ボタン⑦を押して、タイマー設定を一度クリアしてください。
表示部①が"00:00"(図3)にクリアされた状態で"スタートストップ"ボタン⑤を押すと数値が1秒ずつカウントアップされます。カウントアップ機能を途中で止めるにはカウントアップ中に"スタートストップ"ボタン⑤を押してください。また再開するには"スタートストップ"ボタン⑤を押してください。カウントアップ停止中に"リセット"ボタン⑦を押すと表示部①がクリアされ"00:00"(図3)に戻ります。

5. 電池の交換

電池の電圧が低下して、誤表示が発生したり表示されなくなった場合は速やかに電池を交換してください。

- (1) 図5のように電池蓋の溝にコインなどを使用して矢印の方へ回してください。電池蓋のロックが解除されますので外してください。
- (2) 古い電池を取り外し、新しい電池(CR2032×1個)を電池の+極側が表面に見えるようにして極性を正しく装填します。
- (3) 電池蓋を元に戻します。防水性能を損なわないために、電池交換の際、防水用ゴム(Oリング)を外さないで下さい。また、防水用ゴムを電池蓋で挟まない様ご注意ください。

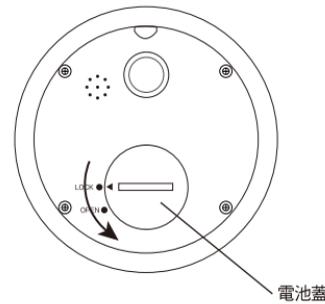


図5